

令和7年度第4回
千葉市社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会
あんしんケアセンター等運営部会

1 日 時 令和8年3月19日(木) 19:00～20:30

2 場 所 千葉市役所本庁舎2階 XL会議室201・202

3 出席者 (委員) 岡田 法子、金子 恵子、合江 みゆき、島田 晴美、太齋 寛、
谷村 夏子、永井 一宗、初芝 勤、水谷 洋子、三田寺 裕治、和田 浩明
(五十音順 敬称略)

(委員13名のうち11名出席)

(事務局) 白井健康福祉部長、高石高齢障害部長、渡辺地域包括ケア推進課長、久保田在宅医療・介護連携支援センター所長、亀井健康推進課長、和田高齢福祉課長、上原介護保険管理課長、渡邊介護保険事業課長、高塚保健師活動推進担当課長

4 議 題

- (1) 公開 地域密着型サービス事業所の指定等について(報告事項)
- (2) 公開 千葉市あんしんケアセンターの公正・中立性の確保について(報告事項)
- (3) 公開 令和8年度千葉市あんしんケアセンター運営事業計画について(報告事項)
- (4) 公開 令和8年度千葉市あんしんケアセンターの評価指標について
- (5) 非公開 令和8年度千葉市あんしんケアセンターの公募要領(案)について
- (6) 非公開 令和8年度地域密着型サービス事業者の募集・選定について

5 議事の概要

- (1) 地域密着型サービス事業所の指定等について(報告事項)
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (2) 千葉市あんしんケアセンターの公正・中立性の確保について(報告事項)
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (3) 令和8年度千葉市あんしんケアセンター運営事業計画について(報告事項)
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (4) 令和8年度千葉市あんしんケアセンターの評価指標について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (5) 【非公開】令和8年度千葉市あんしんケアセンターの公募要領(案)について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (6) 【非公開】令和8年度地域密着型サービス事業者の募集・選定について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。

令和7年度第4回千葉市社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会
あんしんケアセンター等運営部会

6 会議経過

三田寺部会長	<p>議事に先立ち、事務局より会議は議題5および6が非公開であることを確認し、その後、部会長が議事を進行した。</p> <p>～議題1 公開議事～</p> <p>議題1 地域密着型サービス事業所の指定等について (渡邊介護保険事業課長より説明を行った。)</p> <p>議題1についての質疑応答</p> <p>議題1に関しましてご意見等、ございますか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>
三田寺部会長	<p>以上で議題1を終わります。</p>
三田寺部会長	<p>～議題2 公開議事～</p> <p>議題2 千葉市あんしんケアセンターの公正・中立性の確保について (渡辺地域包括ケア推進課長より説明を行った。)</p> <p>議題2についての質疑応答</p> <p>議題2に関しましてご意見等、ございますか。</p>
島田委員	<p>公正・中立性の確保は、非常に大事であると思います。例えばですが、その方にあったサービス事業所が見つかっても占有率や評価基準が厳しいために、別の事業所を紹介し、満足いただけないということがあるのではないかと思います。50%という割合については、非常に厳しいという印象を受けます。千葉市内では、中央区と花見川区については、占有率は高いと感じます。こちらの2区については、千葉市内でも商業地域等が多く、地価が高いイメージがありますが、そのような地域には事業所が少ないため、占有率が高くなるのではないかと考えます。千葉市内で地域差があるとみられますが、いかがでしょうか。</p>

渡辺地域包括 ケア推進課長	<p>まず1点目ですが、占有率50%につきましては、占有率の妥当性については判断ができていない状況であります。2点目ですが、そもそもサービス事業所がない状況の中、中央区や花見川区は都心部寄りになるため、なかなか事業所が見つけられないという声はあんしんセンターからも意見が上がっています。公正・中立性の中で、果たして占有率についてどこまで意識を持つべきなのか、今後の課題と感じております。評価の見直しについては、他市に調査を行った上で、見直していきたいと考えております。</p>
三田寺部会長	<p>その他、ご意見等はございますか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>
三田寺部会長	<p>以上で議題2を終わります。</p> <p>～議題3 公開議事～</p>
	<p>議題3 令和8度千葉市あんしんケアセンター運営事業計画について (渡辺地域包括ケア推進課長より説明を行った。)</p> <p>議題3についての質疑応答</p>
三田寺部会長	<p>議題3についてのご意見等、ございますか。</p>
谷村委員	<p>あんしんケアセンターの運営事業計画については、前回の事業報告を見たときには、「インフォーマルサービスを活用していく」等という文言が多くみられましたが、今回はそれほど多く書かれていないと感じます。インフォーマルサービスが増えて、公的機関や市民に認知され選択肢の幅が広がっているとも考えられるのですが、千葉市内でインフォーマルサービスはどれくらい浸透しているのでしょうか。</p>
渡辺地域包括 ケア推進課長	<p>確かに今回の計画においては、インフォーマルサービスという記述はあまり多くありませんが、実際は、毎年100件程度は増加しております。地域資源という概念ですと、例えば、あんしんケアセンター真砂では、高齢者のセルフケアマネジメントとして、「はなまるカレンダーの活用」や「新聞エコバッグ作り」という記載があります。「はなまるカレンダー」とは、高齢者ご自身が楽しみを記念日のように記載し、高齢者の方の生きがいに繋がるものであります。「新聞エコバッグ作り」も社会とのつながりを持つきっかけとなるものであり、このようなものも地域資源の一つと考えています。こうした地域資源も、インフォーマルサービスとして活用できればと考えております。</p>

三田寺部会長	<p>その他ご意見はございますか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>
三田寺部会長	<p>以上で議題3を終わります。</p> <p>～議題4 公開議事～</p> <p>議題4 令和8年度千葉市あんしんケアセンターの評価指標について (渡辺地域包括ケア推進課長より説明を行った。)</p> <p>議題4についての質疑応答</p>
三田寺部会長	<p>議題4についてのご意見等、ございますか。</p>
太齋委員	<p>あんしんケアセンターの活動目標の評価のところについてですが、主観的な判断による評価になっているのでしょうか。それとも、エビデンスに基づく評価となっているのかを教えてくださいたいです。</p>
渡辺地域包括 ケア推進課長	<p>こちらの評価につきましては、各センターの自己評価となっております。あくまで、各センターが達成できているか、できていないかを判断しております。</p>
三田寺部会長	<p>その他、ご意見はございますか。</p>
合江委員	<p>各センターの評価結果について、目標に達していないセンターに対しては千葉市としてどのように対応をされているのでしょうか。</p>
渡辺地域包括 ケア推進課長	<p>先ほども申しあげましたように、こちらの評価については自己評価であり、客観性があまりないものとなっております。どちらかという、強みや弱みを把握するものであると考えております。弱みについては、次年度の運営方針に反映させていき、補っていくものだと認識しております。</p>
金子委員	<p>市が選定した評価指標の項目について、選定から外した理由について教えてくださいたいです。評価指標項目の設定(市町村にて選定するあんしんケアセンターの項目①)のQ48「家族介護者に対する予防的な取組みを行っていますか」やQ57「支援を拒否する高齢者等へのアウトリーチのケース数を指標として採用していますか」等は、</p>

<p>壺内主査</p>	<p>介護疲れや老老介護の問題もあるため、既にこのような取り組みは行われているのではないのでしょうか。支援を拒否する高齢者にも既に対応されているとは思いますが、指標から外した理由について、もう少し詳しく教えていただきたいです。</p> <p>まず一つ目の「家族介護者に対する予防的な取組」ですが、千葉市としても大事な部分ではあると認識しております。総合相談において、家族から相談があった場合は対応しておりますが、予防的な取組を事業として実施しているのは、別の部署となり、各センターで事業としては実施はしておりませんので、現状を踏まえた上で、項目からは外させていただきました。また、身寄りのない高齢者も増えておりますが、圏域ごとに地域差もあることから、設定することが難しいことも理由の一つです。</p> <p>二つ目の「支援を拒否する高齢者等へのアウトリーチ数」についてですが、実際に対応はしておりますが、人数としては計上しておりません。こちらを指標とする場合は、各センターに人数を数えてもらう必要があります、負担が増えることから、項目からは外させていただきました。また、支援を拒否する前の予防的な取組の方が大事であると考えております。</p>
<p>金子委員</p>	<p>「家族介護者に対する予防的な取組」については理解いたしました。「支援を拒否する高齢者等へのアウトリーチ数」については、人数を数える必要があるということを理解しました。逆に、件数としてあげた方が、あんしんケアセンターとしての役割を十分に果たしていると評価もできるのではないかと感じました。ありがとうございました。</p>
<p>渡辺地域包括ケア推進課長</p>	<p>金子委員がお話しされたとおり、一元的にはそのような意味もありますが、先ほど壺内が申し上げましたが、件数としてあげた場合、その件数だけで評価をすることは難しいという問題がございます。予防的な取組によって、支援を拒否する高齢者が少ない方がよい、件数が多いか少ないかで評価をすることについては疑問がありますので、項目からは外させていただきました。</p>
<p>水谷委員</p>	<p>支援を拒否する高齢者に関わる機関は、あんしんケアセンターだけではなく、他の市の部署等も関わっていると思います。関わった件数を複数の部署がカウントしてしまうと、正確な件数を出すことは難しいと考えます。また、あんしんケアセンター単体で関わることは非常に難しいのではないかと考えます。地域ケア会議等に参加し、各機関から対象者についてお話を聞くことが多いです。あんしんケアセンターは、実際支援をしておりますが、色々と考慮をしなければならないと思います。</p>
<p>三田寺部会長</p>	<p>以上で、議題4を終わります。</p>

<p>三田寺部会長</p>	<p>～議題5 非公開議事～</p> <p>議題5 【非公開】令和8年度千葉市あんしんケアセンターの公募要領（案）について (渡辺地域包括ケア推進課長より説明を行った。)</p> <p>・・・非公開議事のため、発言内容も非公開・・・</p> <p>～議題6 非公開議事～</p> <p>議題6 【非公開】令和8年度地域密着型サービス事業者の募集・選定について (渡邊介護保険事業課長より説明を行った。)</p> <p>・・・非公開議事のため、発言内容も非公開・・・</p> <p>それでは、本日の審議は以上で終了と致します。</p> <p>全ての議題について説明、質疑応答が終了し閉会となる。</p>
---------------	--